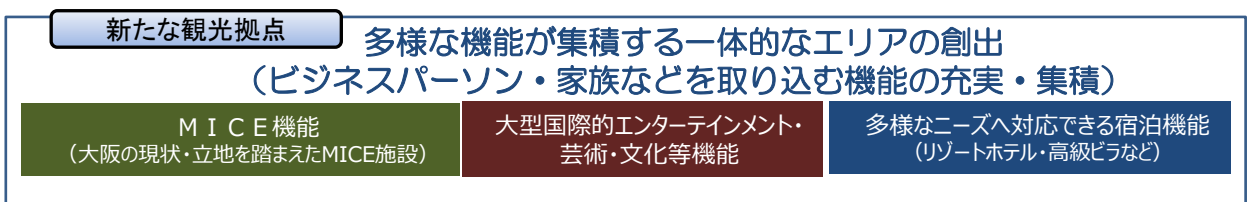


1. 大阪の成長の方向性

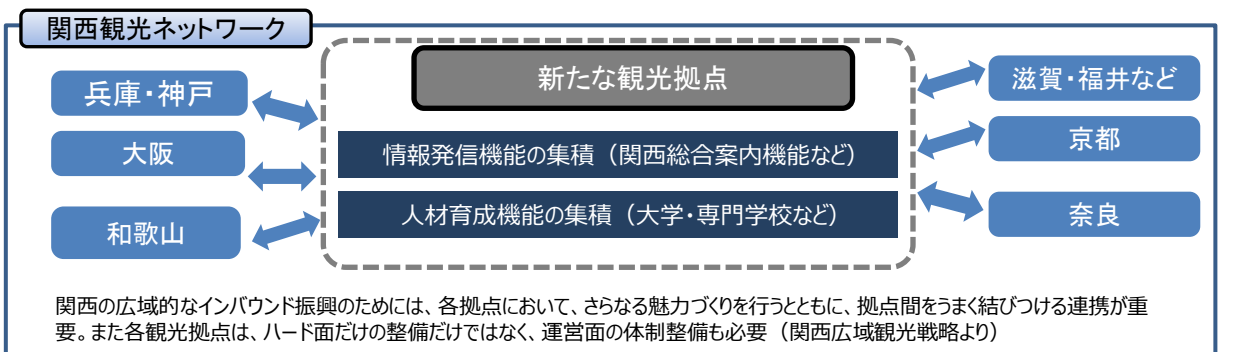
(3) 具体的な取組と拠点形成要件

(具体的な取組①：観光を中心とした拠点形成)
 大阪の産業の厚みを活かした世界第一級のMICE施設の充実や、国際的エンターテインメント施設の集積などにより、観光客やビジネス客が長期に滞在できる新たな観光拠点形成をめざす



- 【大阪の主な課題】
- 会議・展示場など一体的整備・運営されるMICE施設の不足
 - 大型展示場（臨海部）の老朽化
 - リゾート施設など滞在型の観光資源の不足
 - 非日常的な空間を満喫できるエリアの不足（都心の限られた開発用地や居住地に隣接した環境での観光等の施設展開）
 - 24時間楽しめる観光資源（ナイトメニューなど）の不足
 - 大規模なインセンティブ（報奨）旅行やニューツーリズムなどに対応できる幅広い受入施設の不足

(具体的な取組②：ネットワークの強化)
 大阪・関西の世界的な資源とのネットワークの強化・形成、情報発信及び観光拠点を下支えする人材育成機能を集積することにより、関西への波及効果を高める拠点形成をめざす



- (拠点形成要件)
- ◆ 広大な開発用地（多様なニーズに対応できる施設立地が可能）
 - ◆ 滞在型観光スタイルに適した非日常空間を演出できるロケーションや景観
 - ◆ 関西国際空港や大阪・関西の観光資源、ビジネス拠点とコラボレーション可能なアクセスの良いロケーション

(4) 新たな拠点形成のロケーション

大阪臨海部での新たな観光拠点形成に早期に取組み、大阪の成長を促す観光分野の推進にあたり、臨海部のポテンシャルを活かす

2. 大阪臨海部の現況・課題と方向性

(1) 大阪臨海部の現況 (ポテンシャル)

- 1) 立地：アジアからの玄関口、都心との近接性
大阪湾の中心、瀬戸内との一体感
- 2) 空間：海に囲まれた立地、大規模な街区
- 3) 景観：ウォーターフロントを活かした景観
- 4) 機能：大規模街区を活かした多様な機能立地
 - ・環境・エネルギー系、医療系機能集積(①②③等)
 - ・エンタメ系、スポーツ系機能集積(④⑤⑥等)
 - ・展示場、宿泊施設、大規模商業施設等の立地(⑦⑧等)
 - ・コンテナターミナル、客船ターミナル立地(⑨⑩⑪等)
 - ・いまだ広大な開発余地を残している
- 5) 位置づけ：国際戦略総合特区に指定（咲洲、夢洲、舞洲）
特定都市再生緊急整備地域に指定（咲洲）
国家戦略特区の指定地域（関西）内
- 6) インフラ：都心・関空などからの高速道路ネットワーク



(2) 大阪臨海部と既成市街地の主な課題

- | 1) 大阪臨海部の主な課題 | 2) 既成市街地の主な課題 |
|--|--|
| ① 臨海部の立地・空間優位性を十分活かしていない | ① 土地利用・権利の輻輳する既成市街地では、面的整備等による都市機能の更新が難しい |
| ② 既存機能の集積状況を活かす視点が必要 | ② 成熟したまちであるため、グローバル化・エネルギー政策など先導的な都市政策の導入に時間を要する |
| ③ 社会情勢・民間需要を捉え、次世代の成長を牽引する機能導入・産業誘致が必要 | ③ 水都にふさわしい、舟運としての拠点や航路が少なく、また船からの水辺景観などの更なる魅力向上も必要 |
| ④ 総じて周辺への波及効果に乏しい土地利用・開発である | |
| ⑤ 物流機能とすみ分け、施設誘致戦略に対応したインフラ整備が必要 | |

(3) 大阪臨海部の方向性 ～臨海部の強みを十分活かし、まちづくりの課題を解決～

1) 戦略的観光拠点化 (世界が注目する非日常空間の創出) ① 国際的エンターテインメント機能集積 ② 世界有数のMICE機能の集積 ③ ニューツーリズム拠点形成 (医療・スポーツ・産業ツーリズム等) ④ 観光情報発信拠点形成 ⑤ 観光産業を支える人材育成拠点形成	2) 高度な環境・エネルギー技術の確立 (スマートシティとしてのブランド化) ① 低炭素循環型で持続可能な都市の実現 ② 特区指定を活かし、規制緩和などによる先駆的な実証実験・実践の場の提供 ③ 環境・エネルギー分野の先進事例都市として、ブランド力を強化	3) 先端産業拠点化 (知の実践と発信) ① 環境・エネルギー産業の一層の集積 ② ライフサイエンス産業の集積 ③ 先端産業を支える研究開発や人材育成拠点形成 (産学官の連携の一層の強化)	4) 都市再生拠点化 (臨海部と既成市街地の再生) ① 都市再生用地の確保 ・時代の要請にに応じて、臨海部での柔軟な産業展開が図れるよう、リザーブ用地として確保 ・既成市街地の課題解決のため、都市機能の組みかえに資する用地の確保 ② 都市利便施設機能の確保 ・住宅や国際学校など、観光・産業を支える都市機能の充実
---	--	---	---

- 5) インフラの充実 (市域内+広域連携強化)**
- ① 鉄道インフラの充実
関西の各拠点と臨海部との鉄道ネットワーク充実
 - ② 国際物流拠点形成
国際戦略港湾としての機能強化
 - ③ 水都にふさわしい舟運の充実
海(国内外)と川(都心)とが一体となった魅力的な航路・拠点の構築